

第4回 電車部甲乙全体会議

—2016年度電車部会要求事項について回答がされた！—

右京五階大會議室で甲乙全体が開催された。冒頭、辻井電車部長が「秋の多客対応について、十・十一月と対前年比でプラスとなり、多くのお客様に地下鉄をご利用して頂けた。京都駅南改札エリアの改修工事では、お客様にご不便をお掛けすると危惧していたが、しっかりと対応で今のところ大きな混乱がなく安堵している。三月のコトチカ各店舗オーパンに向けて、引き続き対応を願う。また、大市交の研修施設、輸送の生命館の見学では、有意義な経験が出来た。甲乙共通の課題である人材育成の観点から、一般職員も学びの機会を得られるよう、制度設計にも繋げていただきたい。組合の要設改善は大きな柱である。

竹田乗務区仮眠室は現在工事中であり老朽化施設の改善は、組合員のモチベーション向上に確実に繋がるため、重要な課題と考えている。四月からのICカード導入について研修を行ったところだが、IC定期券売機での発売等新しい取り組みの中で、質問・疑問等が上がると思われる。今後もしっかりと対応を願う。組合員の切実な声である要望に対し誠意ある回答を期待している」と挨拶に立った。

続いて、山本理事より辻井電車部長に二〇一六年度電車部会要求事項回答書が手渡され、甲側より回答書の内容が読み上げられた。

【二〇一六年電車部会要求事項回答書については電車部ニュース参照】



辻井電車部長が回答を受け取った

2017年1月23日(月)サンサル京五階大會議室で甲乙全体が開催された。冒頭、辻井電車部長が「秋の多客対応について、十・十一月と対前年比でプラスとなり、多くのお客様に地下鉄をご利用して頂けた。京都駅南改札エリアの改修工事では、お客様にご不便をお掛けすると危惧していたが、しっかりと対応で今のところ大きな混乱がなく安堵している。三月のコトチカ各店舗オーパンに向けて、引き続き対応を願う。また、大市交の研修施設、輸送の生命館の見学では、有意義な経験が出来た。甲乙共通の課題である人材育成の観点から、一般職員も学びの機会を得られるよう、制度設計にも繋げていただきたい。組合の要設改善は大きな柱である。

竹田乗務区仮眠室は現在工事中であり老朽化施設の改善は、組合員のモチベーション向上に確実に繋がるため、重要な課題と考えている。四月からのICカード導入について研修を行ったところだが、IC定期券売機での発売等新しい取り組みの中で、質問・疑問等が上がると思われる。今後もしっかりと対応を願う。組合員の切実な声である要望に対し誠意ある回答を期待している」と挨拶に立った。

続けて、山本理事より辻井電車部長に二〇一六年度電車部会要求事項回答書が手渡され、甲側より回答書の内容が読み上げられた。

自治労京都府本部 第166回 中委員会報告

2017年春季生活闘争を含む闘争方針及び草川美佳女性部長が執行委員に選出された！

和牛会館で中央委員会が二十三単組、四十一人が参加し開催された。府本部を代表し高橋直樹執行委員長が表した。組合活動への感謝を述べた後、春闘に向け決意表明を行い、「長時間労働は大企業だけでなく中小企業でも多く見せ掛だけの働き改革ではなく実のあるものとなるよう取り組みたい」と挨拶に立った。そして、議事に入り一般経過報告、会計報告、中間監査報告が行われ確認がされた。

続いて、議案提案に入り第一号議案では春闘の取り組みなどが含まれた当面の闘争方針（案）第二号議案では一般会計補正予算（案）第三号議案では府本部役員の補充について（案）第四号議案では特別執行委員の選出があり、京交から草川美佳女性部長が選出された。議案について質疑応答が行われ全ての議案が承認された。次に闘争宣言（案）が提案され全員の拍手で確認がされた。最後に谷口富士夫副執行委員長が団結ガバロウを行い中央委員会が閉会された。

2017年 非正規労働者組織化経験交流集会 報告

具体的な組織化の手法や課題の克服方法の学習、組織化事例の共有を行った！

P会館五階で非正規労働者の組織化にむけてオルグのすすめ方の学習や情報収集を行い組織拡大オルグの実践に繋げることを目的とした集会が全国三ヵ所で行われ、この集会では北信・東海・近畿・社保労連から七十四人が参加し、京交からは辻井電車部長と梅田自動車副部長が参加しました。開催にあたり中央本部から辻井副執行委員長が「非正規雇用の組織拡大については第二次ステージに差し掛かっている。今後の取り組みについては現状の課題克服対策を強化し、格差解消に向け現場で仲間づくりを広げるために今学習会が実りある集会になるように祈念します」と挨拶に立たれました。続いて、中央本部から非正規労働者組織化の取り組み報告が行われ、その他に愛知県本部の岡崎市職員組合と大阪府本部から枚方市職員関係労働組合が取り組み報告を行いました。質疑応答が行われ午前の部が終了しました。午後からは①「基本的な組織化のすすめ方」、②「未加入者へのアプローチの仕方」の二つの分科会が開催され、京交は②に参加しました。分科会ではグループ討議を行い各单組の報告を元に意見交換をしながら非正規労働者の労働組合立ち上げや組織への加入について、それぞれ討論を行いました。非正規労働者の雇用状態や労働条件の改善が課題であると結論付けがされ、改善に向け取り組むためにも労働運動が不可欠であり、組織拡大に向け強化を図ることを参加者で認識し学習会が閉会されました。

二〇一七年二月七日(火)和牛会館で中央委員会が二十三単組、四十一人が参加し開催された。府本部を代表し高橋直樹執行委員長が表した。組合活動への感謝を述べた後、春闘に向け決意表明を行い、「長時間労働は大企業だけでなく中小企業でも多く見せ掛だけの働き改革ではなく実のあるものとなるよう取り組みたい」と挨拶に立った。その後、春闘に向け決意表明を行い、「長時間労働は大企業だけでなく中小企業でも多く見せ掛けだけの働き改革ではなく実のあるものとなるよう取り組みたい」と挨拶に立った。そして、議事に入り一般経過報告、会計報告、中間監査報告が行われ確認がされた。

続いて、議案提案に入り第一号議案では春闘の取り組みなどが含まれた当面の闘争方針（案）第二号議案では一般会計補正予算（案）第三号議案では府本部役員の補充について（案）第四号議案では特別執行委員の選出があり、京交から草川美佳女性部長が選出された。議案について質疑応答が行われ全ての議案が承認された。次に闘争宣言（案）が提案され全員の拍手で確認がされた。最後に谷口富士夫副執行委員長が団結ガバロウを行い中央委員会が閉会された。

二〇一七年二月十二日(日)PLP会館五階で非正規労働者の組織化にむけてオルグのすすめ方の学習や情報収集を行い組織拡大オルグの実践に繋げることを目的とした集会が全国三ヵ所で行われ、この集会では北信・東海・近畿・社保労連から七十四人が参加し、京交からは辻井電車部長と梅田自動車副部長が参加しました。開催にあたり中央本部から辻井副執行委員長が「非正規雇用の組織拡大については第二次ステージに差し掛けている。今後の取り組みについては現状の課題克服対策を強化し、格差解消に向け現場で仲間づくりを広げるために今学習会が実りある集会になるように祈念します」と挨拶に立たれました。続いて、中央本部から非正規労働者組織化の取り組み報告が行われ、その他に愛知県本部の岡崎市職員組合と大阪府本部から枚方市職員関係労働組合が取り組み報告を行いました。質疑応答が行われ午前の部が終了しました。午後からは①「基本的な組織化のすすめ方」、②「未加入者へのアプローチの仕方」の二つの分科会が開催され、京交は②に参加しました。分科会ではグループ討議を行い各单組の報告を元に意見交換をしながら非正規労働者の労働組合立ち上げや組織への加入について、それぞれ討論を行いました。非正規労働者の雇用状態や労働条件の改善が課題であると結論付けがされ、改善に向け取り組むためにも労働運動が不可欠であり、組織拡大に向け強化を図ることを参加者で認識し学習会が閉会されました。

二〇一七年二月二十九日(日)ロームシアター京都で「東アジア文化都市二〇一七京都」が開催されました。烏丸支部の福本泰市副支部長が韓国の「風物遊（ブンムルノリ）」という四種類の楽器を用いて演奏されました。パフォーマンスに出演されました。

帽子に長いタスキを付けて、クルクル廻しながら民族衣装を纏い太鼓や銅鑼を持ちながら演奏を行い、かなりハードな演技でした。豊作のお祝いでもあるらしく、終了後に本当に雨が降ってきました。屋内ブースでは、中国の切り絵体験や韓国のお面作り、中国・韓国の伝統衣装体験も行われていました。ロームシアターでは、開館一周年を記念して「パックスステージトラベリング！」という、架空のミュージカルを想定した舞台裏の体験ツアーモードを行っていました。日中韓から選ばれた三都市（京都市、長沙市、大邱広域市）が交流を行い、一年間を通じて様々な文化芸術プログラムが実施されますので、是非皆さんもご参加してみてください。

二〇一七年一月二十九日(日)ロームシアター京都で「東アジア文化都市二〇一七京都」が開催されました。烏丸支部の福本泰市副支部長が韓国の「風物遊（ブンムルノリ）」とい

う四種類の楽器を用いて演奏されました。パフォーマンスに出演されました。

帽子に長いタスキを付けて、クルクル廻しながら民族衣装を纏い太鼓や銅鑼を持ちながら演奏を行い、かなりハードな演技でした。豊作のお祝いでもあるらしく、終了後に本当に雨が降ってきました。屋内ブースでは、中国の切り絵体験や韓国のお面作り、中国・韓国の伝統衣装体験も行われていました。ロームシアターでは、開館一周年を記念して「パックスステージトラベリング！」という、架空のミュージカルを想定した舞台裏の体験ツアーモードを行っていました。日中韓から選ばれた三都市（京都市、長沙市、大邱広域市）が交流を行い、一年間を通じて様々な文化芸術プログラムが実施されますので、是非皆さんもご参加してみてください。

二〇一七年一月二十九日(日)ロームシアター京都で「東アジア文化都市二〇一七京都」が開催されました。烏丸支部の福本泰市副支部長が韓国の「風物遊（ブンムルノリ）」とい

う四種類の楽器を用いて演奏されました。パフォーマンスに出演されました。